

日本原子力学会 核燃料部会 第40回 全体会議 議事録

1. 日時：平成25年9月5日（木） 12：00～12：20

2. 場所：八戸工業大学 1会場

3. 出席者：約20名

4. 議事内容

(1) 報告

野田庶務幹事より、資料を用いて、活動状況の報告及び今後の活動計画等の説明がなされた。

これらに対して特に質問、意見はなかった。

(2) 部会長等の選任

部会長の選任を審議し、日本原子力研究開発機構の湊和生氏を新部会長に選任した。

また、運営小委員2名の選任について審議了承された。

以 上

日本原子力学会「核燃料部会」活動報告及び今後の活動計画

1. 活動報告（報告）

(1) 全体会議: ・平成 25 年 9 月 5 日(木) 12:00~13:00 於、八戸工業大学

(2) 運営小委員会 :

・平成 25 年度 第 1 回 平成 25 年 4 月 26 日(金)

・平成 25 年度 第 2 回 平成 25 年 7 月 11 日(木)

(3) 核燃料・夏期セミナー:

・平成 25 年 7 月 10 日(水)~12 日(金)

・岐阜県下呂市下呂温泉「小川屋」

(4) 燃料高度化ロードマップ実行WG

活動を終了した。なお今後は、原子力安全対策高度化に資する技術戦略マップを策定する「特別専門委員会」に関連付けて、炉心・安全等の他分野の協力を得て「安全対策高度化に向けた核燃料技術戦略マップ策定 WG(仮称)」を今秋設立する。

(5) 「溶融事故における核燃料関連の課題検討」WG

活動は、秋の大会の企画セッションでの報告を終えて一旦終了し、活動報告書を部会 HP に掲載する。また、この WG で検討された課題は、上記の「安全対策高度化に向けた核燃料技術戦略マップ策定 WG(仮称)」で継続して検討する。

(6) 「溶融塩技術の原子力への展開」研究専門委員会

6月3日(月)の原子力学会理事会で設立が承認された。

(7) 「軽水炉・高速炉におけるトリウム燃料の利用 WG」の再開

一旦活動を休止していた WG を再開することが運営小委にて承認された。今後参加する委員を確認して、活動を再開する。主査は、阪大の山中先生にお願いする。

(8) 「WRFPM2014」の準備

本年 7 月 17 日(水)に第 2 回組織委員会が開催された。また、WRFPM2014 の HP を 7 月 17 日に開設し、Call for Papers も同時に掲載された。また、WRFPM2014 の後に ANFC2014(アジア核燃料会議)を東北大で開催するが、Web リンクを貼り相互に集客効果を計る。

2. 平成 24 年度収支報告及び平成 25 年度予算（報告）—— 添付資料参照

3. 部会長等の選任（審議）

(1) 部会長の選任

（日本原子力研究開発機構） 湊 和生 氏

(2) 運営小委員の選任（第39回全体会議（平成25年3月26日）以降の交代）

（ジルコプロダクツ） 若松 竜治 委員 → 岩元 哲也 委員
（関西電力） 真寄 康行 委員 → 小野岡 博明 委員

4. 平成25年度業務担当（再報告；第39回全体会議にて報告済）

担当	H25年度担当者	
広報	[九州大] 橋爪委員	
部会報	[関西電力] 小野岡委員	
国際活動	安部田副部長	
国内企画(横断活動、年会時企画)	[福島高専] 佐藤委員、[NFD] 平井委員	
庶務幹事(財務含む)	[中部電力] 野田委員	
夏期セミナー幹事	[東北大] 佐藤委員、[原燃工] 松浦委員	
部会代表	部会等運営委員	安部田副部長
	評議員	部会長、安部田副部長

【参考】部会員数 418名（H25年8月9日現在）

5. 今後の活動計画（報告）

- (1) 部会報 : 第49-1号(平成25年内に発行予定)、
第49-2号(平成26年2~3月頃発行予定)
- (2) 講演会 : (未定)
- (3) 国際会議 : LWRFPMFuel Performance Meeting2013(米国 Charlotte、9月15日~19日)
2nd Asian Zirconium Workshop(中国、Baojin、Shaanxi、10月15日~19日)
- (4) 全体会議 : 平成26年春の年会時（平成26年3月26日~28日、於；東京都市大学）
- (5) 運営小委員会 : 平成25年度第3回運営小委員会(平成25年10月頃予定)
平成25年度第4回運営小委員会(平成26年2月頃予定)

以 上

核燃料部会 平成24年度収支および平成25年度予算

(単位:円)

A. <通常予算>		平成24年度収支			平成25年度予算	
		予算	実績	備考	予算	備考
収入	本部予算配分	251,000	163,230	学会連絡	269,000	学会連絡
	その他 収入(寄付金等)	0	55,395	夏期セミナー余剰金	0	
	合計	251,000	218,625		269,000	
支出	臨時雇賃金	50,000	57,000	HP、ML 管理、修正費	109,000	HP、ML 管理、修正費
	会議費	0	0		0	
	旅費交通費	0	0		100,000	企画セッション講演者旅費
	通信運搬費	30,000	25,280	HP 管理費用に使用	30,000	HP管理費
	消耗品費	0	0		0	
	一般外注経費	10,000	19,950	部会賞表彰状/盾製作	30,000	部会賞表彰状/盾製作
	委託費	0	0		0	
	諸謝金	100,000	0		0	
	(管理費配賦額)	61,000	61,000	学会事務局への支出	0	
	その他	0	0		0	
合計	251,000	163,230		269,000		
年度	収支差額	0	55,395		0	

B. <通常予算/年度末繰越金>	H23 末実績	H24 末実績	備考	H25 末予定	備考
年度末繰越金	810,079	865,474		865,474	

C. <夏期セミナー予算>		平成24年度収支			平成25年度予算		
		予算	実績	備考	予算	備考	
収入	会費	0	0	・3 部会(核燃料部会、水化学部会、材料部会)合同開催であり、担当幹事の水化学部会が予算化するため、核燃料部会では予算化していない。	0		
	参加費	0	0		1,600,00		
	テキスト(論文)売上	0	0				
	受託料	0	0				
	その他(寄付金等)	0	0				
	繰越金取崩	0	0			0	
	合計	0	0			1,600,000	
支出	臨時雇賃金	0	0			0	
	会議費(会場)	0	0			1,020,000	会議室(会場)使用料
	旅費交通費	0	0			200,000	
	通信運搬費	0	0		10,000		
	消耗品費	0	0		5,000		
	一般外注経費	0	0		300,000		
	委託費	0	0		0		
	諸謝金	0	0		60,000		
	その他	0	0		5,000		
	本部回収額	0	0		0		
合計	0	0		1,600,000			
年度	収支差額	0	0		0		

D. <燃料高度化 RM ワーキンググループ関係>		平成24年度収支			平成25年度予算(延長) (*1)	
		予算	実績	備考	予算	備考
収入	前年度繰越金	290,736	290,736		290,736	
	寄付金・賛助金 (*2)	0	0		0	
	合計	290,736	290,736		290,736	
支出	会議費	0	0		0	
	委員旅費	290,736	0		290,000	
	通信費、発送費	0	0		0	
	印刷費	0	0		0	
	賛助金本部回収	0	0		0	
	合計	290,736	0		290,000	
年度	収支差額	0	290,736	・震災影響により活動できず。	736	

(*1) WG 立上げ時はH23 年度末終了で計画していたが、震災影響を受け、H25 年度まで活動を延長することに変更となった。

(*2) 学会規定に基づき、寄付金・賛助金収入の20%を本部に納付する。

以 上